

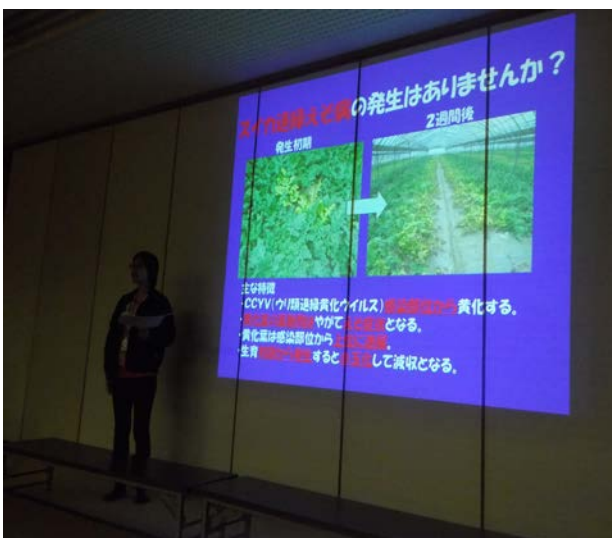
## 地域情報

(一社) 熊本県野菜振興協会鹿本支部

### ウリ類退緑黄化病防除対策講習会

鹿本地域はウリ類の一大産地ですが、数年前から、ミナミキイロアザミウマとタバココナジラミが媒介するウイルス病による品質低下や収量減に悩まされています。そのため、平成24年2月鹿本地域ウリ類退緑黄化病対策会議を設立し、毎年対策会議や講習会を実施し、結果、メロンときゅうりについては、病害発生が減少してきました。一方、防虫ネット等の導入が少ないすいかについては発生が減少しておらず、より地域全体での徹底した対策が必要となっています。

そこで、ウリ類の生産者や物産館出荷者を対象として、16か所で春の対策講習会を行いました。延421名の生産者が出席し、平成25年度の病害の発生状況、対策や今年度の実施計画について協議しました。ウリ類産地全体として病害を沈静化させるためには、ハウス内の病害虫防除を徹底し、栽培終了後には閉め込みを行うことが重要です。鹿本支部では、地域全体として、これら対策の取り組みを徹底し、病害の発生を少しでも抑えられるよう支援していきます。



対策講習会



参加いただいた生産者